

医療費でお困りの方ご相談ください
無料・低額診療事業を行っています

前橋協立病院 TEL:027-265-3511
太田協立診療所 TEL:0276-45-4911
前橋協立診療所 TEL:027-231-6060
桐生協立診療所 TEL:0277-53-3911
協立歯科クリニック TEL:027-265-6601

くらしと健康

第657号
1月号/2021年

群馬中央医療生活協同組合
発行 371-0811 前橋市朝倉町830-1
発行人 長谷川敦子 TEL 027-265-3531
編集 ぐらしと健康編集委員会 FAX 027-265-3532
http://www.kyouritsu.org/
定価 1部 30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)

2021年

迎春



邑楽館林ブロック 多々良沼健康ウォーキング



→記事は5面に掲載

新年にあたり、コロナ禍と向き合う
正月をのりこえて
新しい春を展望しよう



群馬中央医療生活協同組合
理事長 瀧口 道生

ふり返って昨年は新型コロナウイルスに悩まされ、明け暮れた一年になりました。幸い今まで医療生協の病院、診療所、施設などでの感染流行はみられておりませんが、多くの方が不安な思いを抱き、新年を祝う行事や集まりもひかえめにする中で正月を迎えておられることと思います。

コロナの流行がもたらす社会の困難には3つのものがあると考えます。第一はコロナにかかって重症化する方がいることです。第二は、見えないウイルスに襲われることとの不安と恐怖に社会全体が飲み込まれて、人と人との繋がりを断ち切られてしまうことです。時には、コロナにかかった人や、その治療にあたり、世話をする人までも村八分にしたり、憎んだりする社会の分断が生まれることもあるようです。そして、第三には、働く場所がなくなったり、時間短縮などのために、収入が激減して生活することが困難になったり、精神的にも肉体的にも追いつめられる方が増えていることです。

コロナの流行自体は、まだ続くと考えられており予断は許されませんが、ワクチンが広く使えるようになれば収束に向かうことは期待できます。しかし、分断された社会を修復するのは大変なことです。コロナ禍の中でも富裕層は記録的な株価の値上がりなどで益々富を貯え、その一方で年金暮らしの高齢者や非正規雇用の方などの生活は困難を増し、社会の格差と分断はさらに大きなものとなっていきます。本来政治の役割は富める人に応分の負担を求め、困難な人に手を差し伸べることにによって社会の安定をはかることにありますが、現実には、大企業や富裕層への優遇税制はそのままに、10%とされた消費税は見直されることもなく、今また年金生活者が大多数を占める75歳以上の方の医療費の窓口負担を2割にすることや、介護保険利用料の増額も検討されています。

コロナ禍によって人と人との繋がりが断ち切れ、社会が分断され、自己責任論がまかり通る世の中にしてはなりません。医療生協は人間にとってのもっとも大切な「いのちと健康」を通じて、人と人とのつながりを強め、たくして、分断をなくし、誰もが安心して暮らせる社会を目指す組織です。

必要で十分な注意を怠ることなく、コロナの先の新しい社会の創造を展望しながら、歩みを強めていきたいと思います。

ちやうしんき

被爆者の皆が一貫して求めた全面禁止が実現することになり、2017年国連で採択された核兵器禁止条約が1月2250ヶ国の批准によりこの条約日に発効します。この条約により、核兵器の開発、実験、取得、保有、貯蔵、使用、威嚇が禁止となり、核兵器に「悪」の烙印が押されることになりました。▼75年前、広島、長崎に落とされた1発の原子爆弾が一瞬にして多くの人々の命を奪い広島では朝礼中だった小学生350人が亡くなったり、建物疎開に動員されていた中学生など、子ども達や女性が多く犠牲になりました。広島、長崎で1945年の内だけで20万人以上の人々が亡くなりました。その後も生き残った被爆者は病いへの恐怖と、様々な差別や偏見に晒されながら生きざるを得ませんでした。長崎の被爆者は「こげな酷か爆弾は落としてまで何で戦争はやめさせようとしたんか」とテレビで話していました。▼死者20万人と言えは旧前橋市が消滅する事に匹敵します。とても想像することは出来ませんが75年前に実際に起きたことなのです。しかし残念なことに、唯一の戦争被爆国である日本政府は「核保有国と非核国との橋渡しをする」として核兵器禁止条約に反対しています。日本は唯一原爆の悲劇を体験した国です。被爆の実相と被爆者の苦しみを世界に伝え、核兵器廃絶の先頭に立つべき責任のある国です。日本が禁止条約に参加すれば核兵器廃絶への大きな力になることは間違いありません。こんなむごい爆弾を2度と人類の上に落とさせないために。(丹羽)

わたしたちの理念:「一人ひとりのいのちが大切にされ、平和と人権が尊重されるまちづくり」に貢献します。

医療生協を語る職員座談会行われる

12月11日(金)に前橋協立病院内で、医療生協のこれからや、自分達が今感じていることについて、座談会が行われま

した。座談会は、小児科の齋藤耕一郎医師、管理部の阿部裕美事務次長、医療福祉連携室の堀込真弓ソーシャルワーカー、栄養室の北原望管理栄養士、5階病棟の小林由幸看護師が参加し、和やかな雰囲気の中で活発な意見交換がされました。

座談会の冒頭、それぞれが入職当時を振り返る。入職年度などで話が盛り上がる中、看護師の小林さんが入職当時を語り始める。

小林：私は最初、太田協立病院(当時)に配属されました入職当時、師長さんから「医療生協知っていますか？」って聞かれたけど、全く知らなかった。地域に出るようになって、「医療生協ってこういうところなんだ」ということがわかってきたんです。齋藤：あらためて医療生協って説明しようとするですらすらすらと言い難いところがある。

ここで、医療生協や民医連のルーツや医療・介護の現状などへの話がすすむ

齋藤：昨年の健康まつりの寸劇のシナリオを作るときに50年誌を読んで歴史を知ったんだけど、医療生協や民医連の始まりは戦後の荒廃したところからだった。人災や自然災害があって、力をもたない人たちが困窮していく、そういう人たちを支援していこうという活動から始まった。今回はコロナ禍で経験したことがないことが起きた。経済活動も縮小せざるをえず、生活困難な人が増えてきている。

ここから話が医療生協の使命や役割に移って...

齋藤：基本的に医療生協っておせっかい集団でしょう。おせっかい焼いて距離つめるところだけ、ソーシャルディスタンスで距離を広げないといけない、感染対策しながら。でもネットワークから外れていく人をどう助けていくか、その問

題が解決できず全国の医療生協や民医連で模索している。外国人医療相談会もその後まだちゃんとした相談会できていない。考えて準備してやらなきゃだけど、「よし、行くぞ！」と一歩を踏み出す勇氣も必要なんだろうな。

北原：今思うと、年越し派遣村がきつとそんな感じだったのかなと思う。そのことがきつかけで病院でも「炊き出し」を継続できている。必要な時に、「とりあえず動く」みたいな、やってみたらこれいいよねって、そうやってきた経過があるのかな。



堀込 ソーシャルワーカー

阿部：昨年8月に行った「外国人医療相談会」でも、今年度で廃止となる外国人の未払い補填制度が復活するかもしれない。大きな成果になると思う。

堀込：ここで働いていて対県交渉への参加や署名に取り組んでいるけど、実際にその成果見えたことない。以前、協立に入院しているALSの患者さんの意思伝達装置に県が補助をだしてくれたのも、当時の看護師さんたちが県に訴えた成果だったと先輩から聞いた。昔はそういう成果があったのかもしれないが、私としてはそういう経験がなかったの、今回、外国人未払い補填制度が再開すれば私のなかでは大きな出来事になる。小林：すごくいいことをやっているのに、職員すら



齋藤 医師

齋藤：地域包括ケア構想によって、在宅へという政策が推し進められたきたが、介護力には地域差がある。実際に地域が抱えているのは、介護不足の問題や経済的な事情や過疎化の問題など。今回のコロナで、一気にこれまでの問題が噴き出ている。越えなければならぬハードルがいつぱいある中で、新病院建設も進めなければならぬ。

知らない、地域の人たちにも知られていない。外国人医療相談会も実際に参加してみてもその空気を感ずる事ができる。(職員にもっと積極的になってもらい、医療生協という組織を楽しんでもらえるといいんじゃないかな。

堀込：それすごい思います。楽しんでやるっていいですよ。



小林 看護師

小林：新人さんにどうしたら長く勤められるか聞くと、「先輩の背中が輝いていること」と。だから、建物が古いことがデメリットではなく、古いとは歴史がそれだけ詰まっています、今まで関わってきた人たちのノウハウや経験があるので、それを新しい病院に引き継いで、多くの人に関わってもらえる仕組みが必要なのは。

これからの医療生協のあり方ややりたいことなどが次々と...

小林：病院って病気になる来ないというイメージだけど、これからは健康で長生きする時代、健康になるために、総合的に健康で長生きできる地域をつくるのが、この病院が目指すべきことなんじゃないかな。

全員：すてき！(拍手)

堀込：私、畑やりたい！認知症予防とか子ども食堂など、野菜がこうやってできているよって。

阿部：自然に人が集まるのっていいよね。

小林：そういうのってなくなっちゃったよね。地域の人たちが集まる場所って限られていて。健康的に集まれる場所があるといいよね。

北原：仕事がやりがいにならないと楽しくない。さっきの(外国人未払い補填制度)のような成功体験があるはずなので、もっと「こんな成果があったん



阿部 事務次長

だよ」って伝えられていて3年目の看護師さんたちがそのことに気づいてくれたら...。だって私たちは高度医療をしたんじゃないかなって。

堀込：そう、生活に近いところにいたいんですよ。

小林：ここ(協立)で体験できる医療的なことって限られている。高度なことをやりたい人はそういう病院で勉強して大きくなってもらおう。だけどやっぱり協立に戻りたいと思うてもらえる場所ではないです。

堀込：やっぱり協立がいいよって患者さんに言われたらそれだけで元気になるよって。

小林：若い組合員さんが増えるといいですよ。

阿部：訪問行動に出たときに組合員さんが病院の中に班会できる場所をつくりたいって言った。若い世代に組合員さんが得意なことを教えてもらえるといいよね。

小林：そういうのいいよね

堀込：教える側の役割にもなりますね。デイサービス行くほどでもない人たちが社会の中で役割があるといいよね。



北原 管理栄養士

北原：多様な働き方の中、働き世代の人たちがかかりやすい工夫も必要だよ。

小林：夢広がりますよ。みんなアイディアだしあったらもつといいことできますよ。

齋藤：大事なものはみんなが一つの方向性で病院が担ってきた価値・地域社会における役割を共通に感じている力を合わせていくことではないか。

小林：職員一人ひとり自分が主人公として働けるといいですよ。

堀込：医療生協の健康観「昨日より今日が、今日より明日が...」が好きで、忙しいけれど前を向いて楽しく仕事できたらいいな、医療生協っていいこと言ってるなって思っています。

最後は、「新病院はこんな病院にしたいよね」「こんな地域にしたいよね」「血に通った地域が大切だよ」「若い世代も活用できる組合員のメリットつくるとか」など、夢のある話はずきず、約1時間にわたる座談会は終えました。



創立70周年記念特集

元職員の思い出から振り返る群馬中央医療生協のルーツ

今年の3月に群馬中央医療生協は、創立70周年を迎えます。そこで、元職員の方々から、インタビュー記事を寄せて頂き、当時を振り返ります。元職員の方からの思い出の記事は連載で紹介させていただきます。

連帯と結びつきで繋ぐ医療生協の力

三井 悠佑（事務）



この度は創立70周年にあたり心からお祝い申し上げます。在職中の思い出はさまざまですが、1986年7月4日の厚生労働省による協立病院にたいする「個別指導」です。当時、中曽根内閣による臨調行革が進められ、医療保険の財政危機を背景に、病院が「濃厚診断」をしているとして行われたものでした。この事態は、群馬中央医療生協の消長に関わるものとして、早朝6時から異例の全医師会議が行われ、小林先生が「一人になっても診療を続け病院を守る」と発した言葉は伝説の語録となりました。当日は力ルテをめくり、「検査件数や抗生物質の投与が過剰」だとする厚生労働省の技官に対し、「ミミリも譲らず真摯に向き合い、冷静に論議している担当医の態度に心打たれました。

結果は、検査回数と病名、保険請求上の算定用件などについて指摘され、直ちに改善しました。後日、支払い基金から「濃厚診断との指摘は不注意でした。訂正します。協立病院で仕事がやりにくい事が無いようにしたい。」とのコメントがあり落ち着きました。

総括で「自分達の病院は自分達で守る。連帯の威力を知った。」「社会保障運動や反核平和運動にも積極的に参加しましょう。」と職場の空気が一変し、燎原の火のような勢いで、この年の強化月間では院内で6000名の新組合員を迎い入れました。30年後の100周年を目指して、人と人との結びつきを培いながら弛みない歩みを続けていきます。

民医連・医療生協で過ごした青春

菊池 公則（放射線技師）



私が協立病院に就職したのはかれこれ50年前になります。最初の職場は城東町診療所（現前橋協立診療所）の医事課でした。所長の斎藤先生から放射線技師にならないかと問われ、群馬県立福祉大学放射線学科に運よく入学でき、また運よく3年で卒業し、国家試験も合格することができました。昼間の学校なので、奨学金をもらって通うことができました。放射線技師になつて協立病院の放射線科に勤務しました。協立病院（旧）は50号の本町の変則な十字路の脇に建っていました。現在は、建交労という労働組合の事務所があり、ほぼ前橋の真ん中にありました。建て増し、建て増しの病院で玄関は開業医のような玄関だったことを覚えています。放射線技師として入ったが、民医連の青年活動や労働組合で午後になると会議等に出かけていました。今考えると在職中は職場の人だけでなく、多くの人に迷惑をかけたように思います。反省しきりでした。民医連、医療生協ならではの病院だと感じながら青春を送っていました。

組合員と職員の熱意に感動

塚本 まさ枝（看護師）



旧協立病院へ就職した頃のことを書いてみました。病院の第一印象は、暗くて迷路のような建物でした。産婦人科外来へ配属になった時、農家のお嫁さんが治療後お金がなく、支払いができないといわれた時、驚いたのは、医師が、「お米が取れてからでいいよ」と、言ったことです。（前にいた病院では考えられないことでした）。また、夜、大出血の患者さんが搬送されて来たとき、緊急輸血が必要で血液センターからの血液では足りず、地域の組合員さんに協力を呼びかけ多くの方の協力で助かったことがあります。また、県外で大災害があった時のことです、自分たちの病院も人手がなく大変な状態の中、医師や看護師など救護に出かけたことです。それを皆で送り出す、すごい病院だと思いました。そんな経験をする中で助け合いの精神を学びました。新病院（現在の前橋協立病院）を朝倉町に建設するときは、田畑が多かった地域に全職員で組合員加入のお願いをしたことを思い出します。

今年もよろしく
お願いいたします

前橋協立病院

院長 岩森 秀樹

太田協立診療所

院長 加藤なつ江

前橋協立診療所

院長 高柳 亮

桐生協立診療所

院長 西上信太郎

協立歯科クリニック

所長 半澤 正

《訪問看護事業所》

広瀬訪問看護ステーションたんぽぽ

城東訪問看護ステーションたんぽぽ

東長岡訪問看護ステーションたんぽぽ

《訪問介護事業所》

ホームヘルパーステーション石原

ホームヘルパーステーションまゆ

《居宅介護支援事業所》

介護支援センター石原

居宅介護支援センター朝倉

城東ケアセンター

桐生協立居宅介護センター

《地域包括支援センター》

前橋市地域包括支援センター南部

《地域密着型サービス》

ふれあいの家六供

みんなの家つつみ

創立70周年 写真で振り返る

1951年3月15日「前橋生活協同組合」として創立し、1976年に「群馬中央医療生活協同組合」に改名、今年3月に70周年を迎える当生協は、常に地域に根差し地域の皆様の要望にもとづいて事業と運動をすすめてきました。長い歴史を全て紹介することはできませんが、写真でその一端をご紹介します。

診療所・病院の変遷



1952年 3つの診療部門を開設
写真は協立一毛町診療所 (現在の前橋市城東町)



1961年 本町の協立診療所は38床の協立病院へ



1974年 協立産婦人科診療所開設
同 62床に増床
1976年 68床に増床

協立病院屋上にて前列左から3人目初代病院長の佐藤正二医師



1977年 太田協立診療所開設 (太田市石原町)



1987年 太田協立病院病床25床



1980年 前橋市朝倉町に前橋協立病院として新築移転 197床



1994年 2期建設でリハビリ室などを増築
その話、3期・4期の工事を経て現在(189床)に至る



1999年 城東町診療所と本町診療所を統合し、協立診療所を開設



1996年 生協本部棟に生協会館4階を併設、1階に協立歯科クリニックを開設



1995年 桐生協立診療所開設 (桐生市相生町)



1992年 前橋協立病院で組合員ボランティアによる病棟レクが始まる。
1993年 デイケア施設「さくらんぼの家」開設



1976年 まだ制度化されていない訪問看護がスタート。
1990年 石原由紀子看護師が「訪問看護日誌」を出版
1995年 訪問看護ステーションを開設

在宅を支援する事業を拡大



1957年 「生活相談部」設置
専任相談員が様々な生活相談を受けた

私たちのルーツ
最も困難な人たちに寄り添う活動

地域に根を張る医療活動＝訪問診療



前橋協立診療所で在宅療養支援診療所開始



往診にて診察を行う
歯科クリニック半澤正院長



ヘルパー事業開始
1999年より太田市委託でホームヘルプ委託事業開始

医療制度改悪反対や社会保障守る運動

1970年代 診療報酬大幅引き上げを掲げてのデモ行進



1997年 医療改悪反対・消費税増勢ストップのデモ行進

地域活動アラカルト

中毛地区健康ウォーキング 参加して得た新たな発見

昨年の11月19日(木)に中毛地区健康ウォーキングが、環境システム荻窪公園で開催されました。当日は、45名の参加があり、大盛況となりました。

普段5,000~7,000歩位をほぼ毎日ショッピングモール迄を歩き、階段を3~4階迄の2往復位上り下りと歩いていましたが、今回のウォーキングは、山とも言えないアップダウンのコース約5,000歩をややゆっくりめに歩いただけなのに、こんなにも足に来るとは思いもしませんでした。平らな道を歩いただけではあまり効果は無いとは聞いてはいましたが、こんなにも違うとは驚きでした。先日、東京の娘の所に行ってきましたが、駅から娘の家までの結構な急坂を臨月の娘の後を付いていくのが精一杯でした。しかし、今回の荻窪公園は犬の散歩には良く行ってはいましたが、新しい発見があり、とても楽しい行事で次回も楽しみにしています。(天川天川原支部 柳澤正克)



お正月飾りが出来ました!!

12月に念願だったお正月飾りの班会を開催する事が出来ました。前橋の5会場で総勢80人の組合員さんが参加しました。

コロナ禍での班会という事で、短時間で終了できるようにと、講師の関口信子(上川支部)さんが、土台となるしめ縄を人数分作ってきて下さいました。しめ縄についている稲穂は6種類、すべて関口さんの家で丹精込めて作られた物である事、しめ縄につける飾り物の意味などを丁寧に説明して下さり、とても勉強になりました。

みんな初めて使うグルーガンで思い思いに飾りをつけていき、だんだんと華やかになっていくのを観て、楽しそうでした。最後に出来上がった作品を手に、満足顔で記念撮影をしました。(あずま滝川支部 白石正江)



前橋北支部



あずま滝川支部



上川支部



上川支部 棚島班



木瀬・木瀬東支部

館林支部結成記念健康ウォーキング開催!

11月25日(水)日本遺産に認定されている館林市・邑楽町の里山の一つ「多々良沼」の一周(約6km)を83名で歩きました。少々小雨もぱらつきましたが、雨なんて気になりませんでした。ビッグなゲストとして群馬大学名誉教授で市民ランナーの指導者としてもご活躍の山西哲郎先生をお迎えすることができたからです。歩き始める前に、深呼吸の仕方やウォーキングのポイントを教えてもらったお陰で、周りの景色にも負けられないようなキレイな歩き方が出来るようになりました。

一人で歩いているのではなかなか味わえない多くの方との楽しい交流も出来て本当に良かったです。歩き終わった時の自然を満喫したという達成感、そしてからだも心も軽く晴れやかになり、歩ける喜びを感じました。白鳥やコウノトリも見ることができて、地元の自然を見直すきっかけにもなりました。

山西先生が教えてくれた「歩楽のススメ」を参加できなかった班の仲間にも伝えて、春の桜の頃や季節の折々にみんなで多々良沼ウォークを楽しみたいと思っています。

山西先生、来年もぜひ指導に来てくださいね! 館林支部結成記念の健康ウォークに参加して下さったみなさんもありがとうございました!

(館林支部 支部長 川島敬子)



仲間の作品コーナー



手芸『お茶 心豊かにします』前橋市 関根英子さん

みんなの声

クロス・漢字・ワード ハガキから

(敬称略)

● 早々にインフルエンザの予防接種をしました。新型コロナウイルスの波が来そうで怖いです。

(前橋市 萩の花)

● コロナ禍で人一倍、手洗いやが、除菌など、心掛けています。

(玉村町 ルーミン)

● 毎月、くらしと健康を楽しみに読んでおります。

(前橋市 水野登美子)

● 8月に娘を出産し、現在3か月です。私自身が協立病院で産まれたので、娘も同じ病院で産みかたかったです。いつかまた協立病院でお産が出来るようになればいいなと思います。

(前橋市 みおみお)

● 車いすの母が毎日庭に遊びに来る雀ちゃんを見て楽しそうです。毎日見ていると雀の成長もわかります。米粒を食べる姿が可愛いです。

(前橋市 手島多加子)

● 木村教授の新型コロナQ&Aがとても分かりやすく勉強になりました。

(太田市 春山祐一郎)

● 中学3年の娘と初めてクロス漢字ワードに挑戦しました。知らなかったことも知れて、楽しく勉強になり、良かったです。

(前橋市 ショコタロメン)

● 柿の木から落ちて背骨2本折りました。手術してボルトを8本入れました。この間、ボルトを抜く手術をしました。いたって元気です。皆さん、くれぐれも柿の木には登らないよう、お願いします。柿の木は大変折れやすいです。

(伊勢崎市 大賀孝道)

● コロナで振り回された一年でした。いましばらくの辛抱と折り、元気に過ごしましょう。それにしても日本政府の無策ぶりに☆☆☆☆です！

(館林市 がまさん)

● 鍋の季節。今年は野菜、とくに白菜が安いようで、寒い日が続くこの頃、毎晩夫婦で囲む鍋が健康の源です。

(前橋市 ニヤム)

● 今年もインフルエンザの予防接種してきました。とても痛かったです。頭では予防接種を受けた方がいいのはわかっています。こわくて、痛くて、毎年隠れてしまいます。コロナの予防接種も痛いのでしょうか？こわいです。

(太田市 みのりん)

● 感染対策の徹底と自粛を国民に呼びかけておいて、自らは5人以上の会食をしている。「真摯に反省」なんて口では言いますが、誰も信用しないでしょう。

(前橋市 のぶさん)

● 洋ランを育てて5年目となりました。鮮やかなピンクのカトレアが満開です。シンビジウムが20鉢ほど蕾を膨らませていきます。あと一ヶ月くらいで咲くことでしょう。ピンク・黄色・エンジ・白の四色が咲くと部屋中が華やかです。コロナ禍で自粛生活が続く中、癒しと潤いをもたらしています。

(前橋市 松村恵津子)



第128回あずま支部俳句会

2020・12

友の身に奇跡が起きて師走かな
よそ猫とうち猫あわて初時雨
仲良しも噓一つでなかつたがい
ゆつくりと言葉重ねて去年今年

和子 星子 丑男 麗子

お茶のみ保健室俳句会

2020・12

冬深し茅葺き屋根に煙立つ
千歳飴親の願いは只一つ
寒い朝足曲げ腰曲げピンシヤン体操
枯葉舞う散歩道我れ一人行く
丸木橋渡れぬ怖さ濡れ落ち葉
木枯しのつなり連れ来る晴れ夜空
氏神へ家族揃って七五三
渡り来て利根は揺り籠浮き寝鳥
秋風に吹かれてそまる庭の木樹

健ちゃん 克ちゃん 松ちゃん たかお 信 八州 克ちゃん 平野 K子

投稿

〔俳句〕

朽ち果てし案内板に赤蜻蛉

松井賢一

初場所のテレビ観戦炬燵守り
間をもちて家族してゆく初詣で

中島毅峰

「みんなの声」にきずな深まり年新た

星子

しずけさに響く鐘の音大晦日
つくばいにやさしく映る寒椿

金子純代

紅葉が心にしみつき那智の滝
独り居の眠れぬ夜の北の風

伊藤ミツ

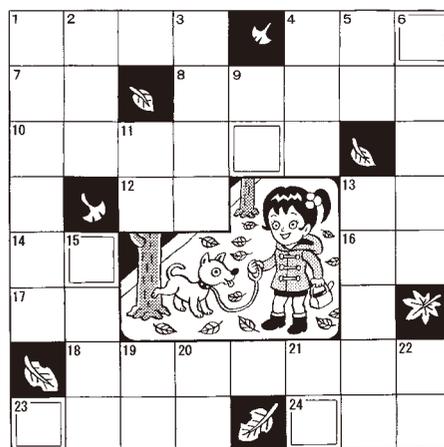
生花に一花一葉春の色
目に青葉遠くかすみ赤城山

三輪ヒサ

【解き方】

イラストをヒントにして、二重ワクの○文字をうまく並べてできる言葉は？

クロス・漢字・ワード 〈第257回〉



―タテのカギ―

- 1 ベルー沖の海水温が上昇する……現象
- 2 形がゆがんでいます
- 3 ボクシングで、相手に抱き付いて攻撃をかわすこと
- 4 アニメ作品の舞台をファンが訪れる「……巡礼」
- 5 50円玉、花といえは
- 6 くまモンやひこにゃん
- 9 英……、奇……、文……
- 11 金魚すくいで使う道具
- 13 古代ローマから見て東方子ども代
- 15 ある惑星の衛星です
- 19 漢字の日本語的な読み
- 21 入って温まります
- 22 元素記号はCu

―ヨコのカギ―

- 1 イギリスです
- 4 原油ともいいます
- 7 ふりがなのことです。……を振る
- 8 ゴミ減量の合言葉はリユース、リデュース、……
- 10 桃太郎の旗じるし
- 12 ひとつです
- 13 ……心、……潮、……指
- 14 米映画「オズの魔法使」で歌われた「……の彼方に」
- 16 イタリアの旧通貨
- 17 落語などを聞く演芸場
- 18 胸長短足が特徴的
- 23 外回りの仕事を担当します
- 24 道端のことです

《第256回の答え》 インフルエンザ



「ド」と明記。住所、氏名(匿名を希望の方はペンネーム)を必ずお書き下さい。

御意見・投稿等もお寄せ下さい。

《しめきり》
二〇二一年一月二十七日当日消印まで有効

《送り先》
〒三七一〇八二一前橋市朝倉町八三〇の一。群馬中央医療生協くらしと健康係

《応募方法》
解答 官製・私製はがきを使用。「第257回クロス漢字ワード」

《賞品》
正解者の中から抽選で五名に図書券五〇〇円分を進呈

血圧脈波検査の装置が 新しくなりました

前橋協立病院

皆さん「血圧脈波検査」という検査をご存知でしょうか？血圧なら測ったことあるという方が多いと思いますが、「血圧脈波検査」もその血圧を測定して行う検査になります。普段測っている腕の血圧に加えて足首の血圧を左右同時に測定し、その値から血管の詰まり具合を示すABI（足首/上腕血圧比）と血管の硬さの具合を示すbaPWV（脈波伝播速度）を算出するのが「血圧脈波検査」で、主に動脈硬化の評価をするために行われています。



動脈硬化は動脈の血管壁にコレステロールなどの脂質が沈着することで、血管が詰まったり、硬くなったりする病態を指します。特に高血圧や高脂血症、糖尿病をお持ちの方、喫煙している方、肥満の方には起こりやすく、初期段階ではあまり自覚症状がありません。しかし、そのまま放置し、病態が進行していくと脳出血や脳梗塞、心筋梗塞や狭心症など命に係わる疾患や下肢の壊死の原因になりうるため、早期発見、早期治療がとても重要です。

当院でも2006年からこの検査を行っています。2020年11月より検査開始当時から長い間活躍した初代装置から新しい装置へと更新いたしました。2代目装置は測定能力自体に大きな変化はないものの、検査モニターの見やすさや、血圧を測るカフ部分の巻きやすさ、装置本体の移動しやすさなど細かい部分が改善されております。通常医師の指示がないと受けられない検査ですが、当院では健診の追加項目として希望していただければ受けることが可能です。動脈硬化の評価と合わせて、血管年齢もわかり、痛みを伴う検査ではありませんので、関心のある方は是非ご検討ください。また、コロナの状況が落ち着いた頃には検査室の外でもこの装置が活躍できる場を作りたいと考えております。その際は組合員さんをはじめ、地域の皆さまのお力になれましたら幸いです。

(検査室主任 臨床検査技師 南 紗弥佳)

医療費の支払いに
お困りの方はご相談ください

無料低額診療事業のご案内

無料低額診療事業は、生計困難な方が経済的理由で必要な医療を受ける機会を制限されないことがないよう、無料または低額な料金で診療を行う事業として、社会福祉法に位置付けられています。

群馬中央医療生協は「一人ひとりのいのちが大切にされ、人権が尊重されるまちづくりに貢献する」という理念にもとづき、この事業に取り組んでいます。

◆減免の対象となる方

○生計困難者で、1ヶ月の世帯収入が生活保護基準の140%以下の方は、収入額に応じて医療費の本人負担が全額免除または一部免除になります。

○外国人、ホームレス・住所喪失不安定労働者、DV被害者等社会的援助を要する人などで、明らかに無保険の方は無料で診療を行います。

◆実施している事業所

※問い合わせ及び相談窓口

前橋協立病院	前橋市朝倉町828-1	TEL 027(265)3511
太田協立診療所	太田市石原町927	TEL 0276(45)4911
前橋協立診療所	前橋市城東町3-15-28	TEL 027(231)6060
桐生協立診療所	桐生市相生町2-554-7	TEL 0277(53)3911
協立歯科クリニック	前橋市朝倉町830-1	TEL 027(265)6601

2020年度 自治体健診・がん検診 引き続き予約受付中！

健康診断はお済みですか。

医療現場では、感染症対策をしっかりと行っているの、安心してお越しください。

受診を控えると、がんなど病気の発見が遅れる恐れがあります。

この機会を逃さないでください。

- ・前橋市は2月末日まで
- ・桐生市は1月末日まで
- ・太田市は胃カメラのみ1月末日まで

お問い合わせ先

前橋協立病院健診室	TEL 027-265-3511 (代表)
前橋協立診療所	TEL 027-231-6060 (代表)
太田協立診療所	TEL 0276-45-4911 (代表)
桐生協立診療所	TEL 0277-53-3911 (代表)

群馬中央医療生協はいま (2020年11月末)

組合員	35,683人
前橋・伊勢崎地域	組合員：26,597人
太田・館林地域	組合員：6,001人
桐生・みどり地域	組合員：2,946人
その他の地域	組合員：139人
出資金	9億7,688万5,800円
一人平均出資金	27,376円

理事会だより

●11月28日(土)定数29名中28名の出席で第6回理事会を開催しました。

主な議題

- ① 会務報告に関する件
 - ② 専門委員会に関する件
 - ③ 2020年度基本方針中間まとめと下期課題に関する件
 - ④ 上半期経営概況と下期経営課題に関する件
 - ⑤ 非常勤役員及び組合員に関わる費用支弁規定に関する件
 - ⑥ 賞与資金(冬季賞与)調達に関する件
- 以上、報告・協議の上、提案どおり承認しました。

前橋協立病院 前橋市朝倉町828-1 ☎ 027-265-3511 (代)

2021年1月1日現在の診療体制
病院・診療所とも日曜日・第2土曜・国民の休日は休診
及び年末年始(12月30日~1月3日)は休診

		月	火	水	木	金	土
内科	午前 予約外	小林修	野本	高柳	弘中	宮澤	大宮
	午前 予約外来	瀧口道 鈴木(第4週休診) 糖尿病:深津	瀧口道(第2/4週) 工藤瑞 鈴木 骨:茂木 8:30~10:00 循環器:須賀 呼吸器:櫻井 (第1/3/5週)	瀧口道 坂本 (第1/3/5週) 鈴木 小野芳 宇敷 (第2/4週)	西上 塵肺:小林 (第2/4週) 糖尿病:深津 糖尿病・甲状腺:山田 宮澤	瀧口道 鈴木 瀧口由 西上	瀧口道 鈴木(第1/4/5週) 西上(第4週) 三浦章(第1週) 呼吸器:三浦陽(第1週) 砂長(第3週) 糖尿病・甲状腺:渋沢(第4・5週) 循環器:森(第3/4週) 循環器:中島(第3週) 神経・リハビリ:大竹(第3週)
	午後 予約外	大宮	工藤瑞	大宮	弘中	坂本	大宮
午後 予約外来	田ヶ原 循環器:金古 泌尿器(佐々木/辻)	心療内科:鈴木 糖尿病:深津 呼吸器:三浦陽 糖尿病・甲状腺:吉岡	野本(第2/4/5) 三浦章 肝臓:高柳 循環器:中島 (第1週)	循環器:金古(第2/3/4週) 糖尿病・甲状腺:松本 呼吸器:上吉原(第2/4週)	心療内科:鈴木 橋爪洋	循環器:小保方(第1/3/5週) 糖尿病・甲状腺:登丸	*夜間は予約患者さん専用外来となります。 *急患の方はいつでもご相談下さい。
夜間 予約外		鈴木	石川 三浦章		西上		
小児科	午前 一般外来	矢島 精神発達:齋藤 佐藤	矢島	齋藤	矢島	矢島 齋藤	齋藤 矢島(第1) 佐藤(第3/4/5)
	午後 専門外来	アレルギー:矢島 (第3週休診) 精神衛生相談:角田	乳健3週間・予防接種:齋藤 (第4週は午後3時迄)	乳健3ヶ月・予防接種:齋藤 (第3休診)	アレルギー:矢島 (第3週休診) アトピー教室:矢島 (第3週のみ) 精神発達:齋藤	乳健9~10ヶ月・予防接種: 齋藤(第1/3/5休診) アレルギー:矢島 精神衛生相談:角田	
	夜間 一般	矢島	齋藤	(休診)	齋藤	(休診)	
夜間 専門	精神発達:齋藤	喘息(予約制)第2休診:矢島			喘息(予約制)第3休診:矢島 神経(第3休診):齋藤		
産婦人科 産科	午前 婦人科	小松	白石・小松	白石・小松	小松・北原	白石・北原	北原(第1/3週) 西出(第4週) 白石(第5週)
	午後 婦人科	小松	白石(第3・4週は午後3時迄)	休診(手術)	小松・北原(14:30~)	白石・北原	
	夜間					北原(17:00~18:30)	
外科	午前	山口	飯島哲	飯島哲	飯島哲	大島	休診
	午後					長岡(予約制)	
整形外科	午前	岩森	岩森	岩森	栗原	岩森	岩森(第2/4週休診)
	午後					栗原	
眼科	午前	山田	森	森	山田	山田(隔週)	休診
	午後		手術	森			
皮膚科	午前				工藤隆		
内視鏡	午前 胃	安達	柿崎	高草木	安達	植原	交替制
	午後 腸		橋爪真	山崎	橋爪真		
健診	午前	大宮	伊藤	矢島	伊藤	須藤	
	乳腺・甲状腺		飯島 AM	飯島 AM	飯島 AM		
小児科受付時間	午前8:00~11:30 夕方16:45~18:30(月・火・木) *水・金の夜間外来(一般)は休診となります。			その他の科の受付時間	午前8:00~11:30	救急患者さんにおかれましては、この限りではございません。電話にてお問い合わせ下さい。	
産婦人科受付時間	午前8:00~11:00 ※予約優先 午後14:00~16:00 (初診予約可)				午後14:00~16:00		

太田協立診療所 太田市石原町927 ☎0276-45-4911

前橋協立診療所 前橋市城東町3-15-28 ☎027-231-6060

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00	加藤 遠藤(第1・3・5) 朱(予約)(第2・4)	加藤 遠藤	加藤 遠藤	遠藤 小泉 岡田	加藤 遠藤	第1週 遠藤 吉岡 第3週 加藤 堀口 遠藤 第4週 加藤 吉岡 第5週 遠藤 吉岡
午後 14:00~17:00 (月曜は15:00~)	遠藤 (16時まで) (第1・3・5) 小泉	小平	宮平	遠藤 (第4・5) 坂本	加藤	
夜間 17:00~		加藤				
往診	加藤	加藤 遠藤	加藤		遠藤	
内視鏡	櫻井	小平		坂本		小澤

	月	火	水	木	金	土
午前(予約制)	高柳 井上 桑原	高柳(11時まで) 井上 谷口	桑原 谷口	高柳(11時まで) 谷口	高柳(11時まで) 井上 桑原	16日:谷口 23日:井上 30日:桑原
午後	高柳 15時30分~17時	桑原 14時30分~17時	井上 14時30分~17時	井上 14時30分~17時	桑原 14時30分~17時	
夜間	高柳 17時~18時30分				井上 17時~18時	

*午前の受付時間: 8時30分~12時
*午後の受付時間: 15時30分~17時(月) 14時30分~17時(火)~(金)
*レントゲン: 月~金曜日の午前中
*胃カメラ: 月・火・木・金曜日午前
*夜間の受付時間: 17時~18時30分(月曜)、17時~18時(金曜)
*休診: 土曜日午後・第2土曜日・日曜日・祭日・年末年始(12月30日~1月3日)
*前橋市の特定健診も行っています。予約制となっておりますので、ご希望の方は受付までお問い合わせください。

※月曜午後の外来は一部予約を除き15:00~になります。
※糖尿病の方、健診・予防接種などの検査や経過観察のある方は、なるべく早めに受付をお願い致します。

協立歯科クリニック 前橋市朝倉町830-1 ☎027-265-6601

桐生協立診療所 桐生市相生町2-554-7 予約制(予約外受付可) ☎0277-53-3911 (予約電話)

診療科	受付時間	診療開始	月	火	水	木	金	土
内科	午前8:30~12:00	9:00~	西上	小林(第1~5) 西上(第2~5)	西上	鈴木 (第4休診)	小林	西上(第1・3) 片岡(第4・5)
	午後15:00~17:00	15:30~	西上	第1休診 西上(第2~5)	西上	西上		
	夜間17:00~19:00	17:00~				西上 (第2・4のみ)		

	月	火	水	木	金	土
午前 8:40~12:00	半澤	半澤 (偶数月第3休診)	半澤 (第1,2,3,5)	半澤	半澤 (第2,3,4,5)	半澤 (第1,3,4,5)
午後 月・火・水・金 木曜 14:30~16:30 13:30~16:30	萱間	萱間 (偶数月第3) 堀口	萱間 (第2,3,4,5)	萱間	萱間 (第1,奇数月第3)	萱間 (第2,4,5)
夜間 17:30~20:00 (休診は17:00~20:00)		半澤 (偶数月第3)			半澤 (第1,奇数月第3)	半澤 (第2,3,4,5)

*歯科医の研修等で変更になることがあります。担当制を希望される方は、お手数ですが事前にお問い合わせ下さい。
*待ち時間をなくすために、予約制になっております。お電話で予約できます。
*診療時間中の急患は随時受け付けておりますので、ご連絡ください。
*訪問診療をご希望の方は、お問い合わせ下さい。

すは、あくまでも、基本体制のため、診療月によって、祝祭日、休日の取得等による変動がありますのでご了承ください。

※往診も行っています
介護に関する問い合わせ TEL:0277-53-3912
無料送迎実施中(当生協組合員のみ、事前登録必要) ※第2土曜 休診